

アマミノクロウサギとの共存に 向けた取り組み

鹿児島県
徳之島町
高岡 秀規

徳之島の概要

○構成

徳之島町、天城町、伊仙町の3つの町から構成される島

○面積

247.77km²

○人口

2000年 約28,000人

2020年 約22,000人

○高齢化率

35.49%

○主な産業

農業、畜産業

○文化、歴史

合計特殊出生率が高いことから、子宝の島として有名。

牛と牛を戦わせる闘牛が盛んで、400年以上続いている。



希少種・固有種の宝庫



ケナガネズミ
(奄・徳・沖)



アマミノクロウサギ
(奄・徳)



オビトカゲモドキ
(徳)



トクノシマトゲネズミ
(徳)



アマミハナサキガエル
(奄・徳)



イボイモリ
(奄・徳・沖)³

希少種・固有種の宝庫



アマミマルバネクワガタ
(絶滅危惧Ⅱ類、奄・徳)



アマミシカクワガタ
(奄・徳)



ヤマトサビクワガタ
(徳)



マルダイコクコガネ
(絶滅危惧Ⅱ類、奄・徳)



希少種・固有種の宝庫



ウケユリ (絶滅危惧 I A類、
奄・請島・与路・徳)



オオアマミテンナンショウ
(絶滅危惧 I A類、徳)



トクノシマエビネ
(絶滅危惧 I B類、徳)



トクノシマカンアオイ
(絶滅危惧 II類、徳)

自然環境の保全に向けて

○希少種生息地域の利用調整



○外来種駆除活動の展開



○希少種の交通事故対策



○学校での環境教育の実施



世界自然遺産登録

令和3年7月26日 世界自然遺産に登録



世界自然遺産登録の裏側で



アマミノクロウサギによる農作物への食害

A decorative horizontal banner at the top of the page. It features a teal background with various green leaves and branches. Scattered across the banner are several stylized animal illustrations: a dark brown rabbit on the left, a brown mouse, a turtle with a colorful shell, a brown bear, another brown mouse, and a yellow fish on the right.

世界自然遺産登録の裏側で

食害の動画

世界自然遺産登録の裏側では、



タンカン木が、かじられることにより枯死の可能性。

試行錯誤の防護柵設置



食害対策に地域で取り組む

食害問題の解決に向けた エコツアーを開催

1日目

- ・ ナイトウォーキング観察
- ・ クロウサギの生態学習



2日目

- ・ クロウサギ食害について
- ・ 食害の低減に向けた柵の設置



徳之島町ふるさと思いやり基金活用事業

国指定特別天然記念物 **アマミノクロウサギ**と「なかよし」になろうツアー

食害防除協議会

絶滅のおそれのあったアマミノクロウサギ。官民連携した保護活動の結果、個体数は回復傾向にあります。その一方で近年、アマミノクロウサギによるタンカン木への食害が問題視されています。アマミノクロウサギの生態を学ぶとともに、食害被害の低減に向けた取組みを応援することで、世界自然遺産候補地“徳之島”の魅力を体感してみませんか。

アマミノクロウサギ

食害防除協議会

これでどちも守られる

【1日目】
アマミノクロウサギ生態学習・個体数調査
日 時：11月22日（日）18:00～20:00
集合場所：天瀬町当茶和あがりまた
観察場所：天瀬町高塚アマミノクロウサギ観察小屋

【2日目】
たんかん農園での食害防護柵設置
日 時：11月23日（月・祝）10:00～12:00
集合場所：徳之島町且久浜
実施場所：徳之島町民館 松下農園

定員：15名程度 参加費用：大人3,000円 子供1,000円
実施主体：徳之島地区自然保護協議会

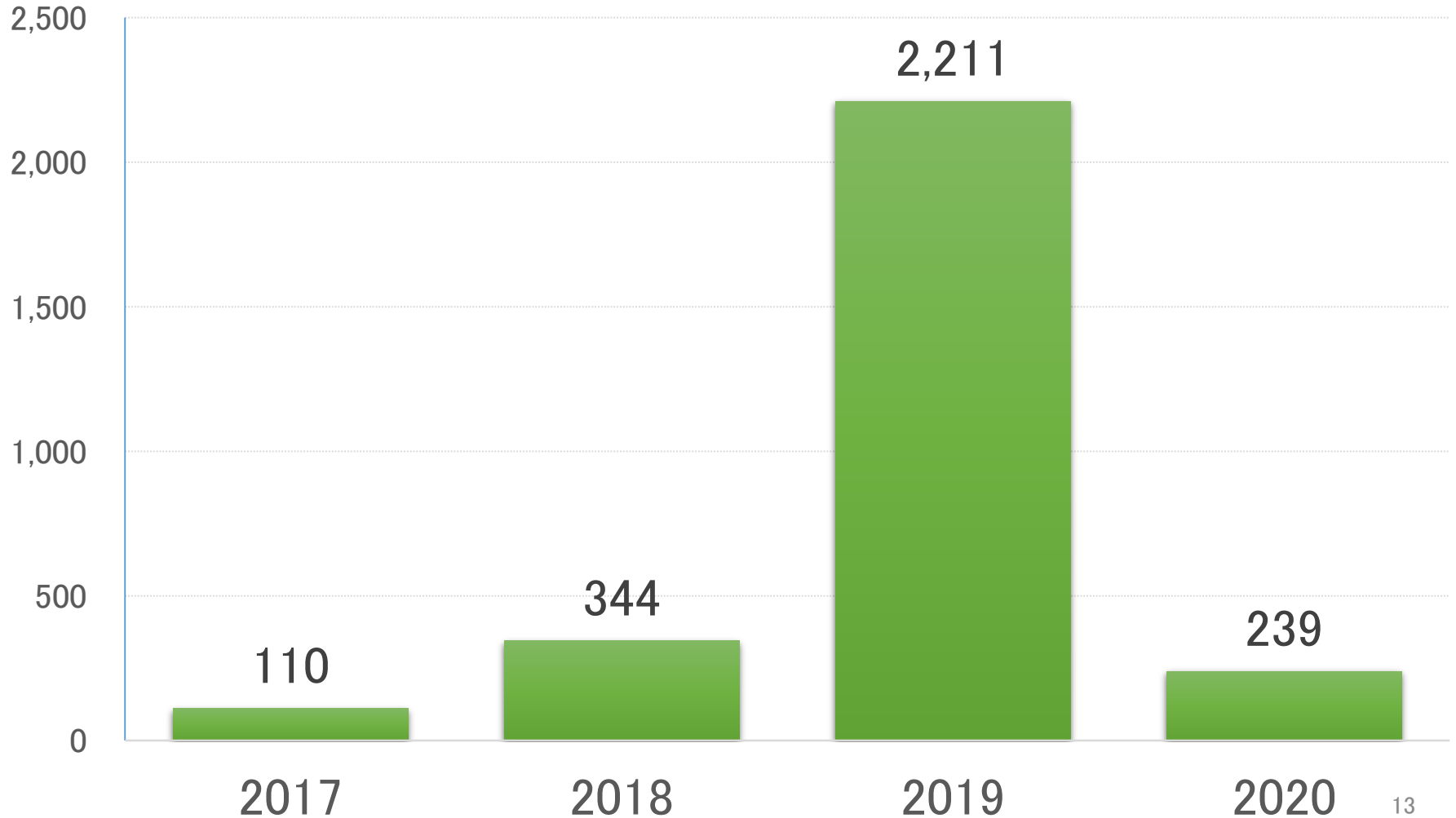


↑趣旨に賛同した地元高校生が
チラシを制作。

農業被害額が減少

アマミノクロウサギによるタンカン食害額推移

(千円)



今後の展望

